

令和5年度 第6回吉野町教育振興審議会 会議録

日 程 : 令和5年8月25日(金) 午後7時00分～
場 所 : 吉野町中央公民館2階 第3研修室
出席者 : 奥田委員、杉村委員、吉寄委員、辻倉委員、田中委員、大矢委員、
吉中委員、森本委員、中山委員
事務局 : 土居教育長、上林教育次長、山本、中前、玉置
欠席者 : 岩見委員、福田委員、東平委員、山田委員

1. 開会

事務局 皆さんこんばんは。定刻には少し早いですが、全ての委員の皆様ご出席されていますので、ただ今より第6回吉野町教育振興審議会を開催させていただきます。私は教育振興審議会の事務局を務めます、吉野町教育委員会事務局の次長上林でございます。どうぞよろしくお願いたします。

本日、第6回の吉野町振興審議会は、こども園のあり方について、この回で最終となります。この後お示しいたします吉野町立認定こども園の具体的な方策(案)につきまして、本日ご審議賜ればと思います。どうぞよろしくお願いたします。

それでは開会に先立ちまして吉野町教育委員会教育長の土居がご挨拶申し上げます。

2. 教育長挨拶

教育長 皆様方、改めましてこんばんは。毎日暑い日が…と挨拶で言うのも嫌になるくらい続いています。

今日、実は昼から県の教育長会がありました。夏の研修ということで、明日香村を回って参りました。明日香村に牽牛子塚古墳がありまして、その中に石室があって、石室の中にはプロジェクションマッピングが程施されていまして。そこに斉明天皇が出てきたり、太田皇女というような人物が出てきたりして、天智天皇、中大兄皇子の時代の飛鳥を再現した話が流されている。

明日香村という所はこういう文化財で立っていくんだという決意がよく表れているというような印象を受けました。プロジェクションマッピング見せてもらってる時は良かったのですが、外に出たとたん大雨に遭って濡れてしまいました。このシーズンは毎日のように夕立のような、雨が降ります。その雨の降り方も自分たちの子どもの頃と違って、熱帯のような雨の降り方という気がしてなりません。

雪の降り方もそうですし、この雨の降り方もそうですし、そんなに年を取ったつもりはないんですが、子どもの頃と随分、気候も変わってきたなと思います。

吉野町を見てみますと、自分の子どもの頃と今と比べると隔世の感があります。いろいろな切り口、側面がございます。

人数が減ってきているということは、全国的に言えると思いますが、特にこの吉野川沿いの子ども達の減り方というのは、寂しいものがあるなということを実感しております。

この集って頂いているこども園のあり方検討というの、基本的にはその辺りが原因になっていると思っています。令和4年度1年間かけて今の吉野町の現状や課題の洗い出し、こども園の幼児教育について、考え方の整理をして頂いた上で『答申』を出して頂きました。令和4年度の『答申』に沿って吉野町の総合教育会議で、吉野町の方針を確定させて頂きました。

令和5年度は具体的にどのような園をつくっていくのか、というあり方の具体的な検討をして頂いたと思っています。現場の保育教諭の先生方、あるいは保護者の皆様に何度か話をさせて頂いたり、お気持ちも聞かせていただいたり、いろいろな思いを感じ、痛いほど身につまされることもたくさんありました。そのような中で、この吉野町にとって、あるいは将来的な子どもを育てるということについて、一番良い道筋を皆で考えて頂くというような形で今日まで話をさせて頂いたのかなと思います。司会からもありましたが、この2年に渡るこども園のあり方検討の最終日ということになるかと思えます。今まで考えを進めてきて頂いたことでもありますとか、今後の吉野町のこども園のあり方について、少し気持ちを先に持もっていただければと思っています。ここで終わるわけではなくて、ここから始まると思いますので、よろしくお願ひしたいと思えます。本日どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局 ありがとうございます。

続きまして奥田会長よりご挨拶いただきます。よろしくお願ひいたします。

3. 会長挨拶

奥田会長 お疲れのところ本日もお集まり頂きましてどうもありがとうございます。

秋が間違いなく近づいているな…と、7月の時には車でこちらへ来させて頂いたんですけども、ライトをつける必要がありませんでした。今日は日が暮れるのがだんだんと早くなってきている…と気がつけばライトをつけて走っておりました。秋がだんだんと近づいていると感じるようになって参りました。

本日が最終の会議ということで、2年間に渡りまして、過去5回審議会の運営等につきまして皆様方にご協力頂きました。この場を借りてお礼申し上げたいと思えます。最終となりましたが引き続きどうぞよろしくお願ひします。

先週、私が所属している学会で会議がありました。東京であったんですけども、たまたま横に座った初対面の先生と話していると、僕は普段標準語でしゃべっているつもりなんですけども、東京へ行くとすごく目立っているようで、ご出身は関西ですかと聞かれました。「そうです」と答えると、「どこですか」と聞かれて「奈良です」と言うと、「奈良大好きなんです。実は先週も吉野の金峯山寺へ行ってきたんです」と。前日は金峯山寺の近くに泊まっておられたみたいで、朝そこに行くのが大好きなんだとおっしゃられて、退職後は移り住みたいと思っているくらいの事を実は考えているんですと…。

初対面の東京の大学の先生なんですけども、そうおっしゃっておられました。私も今は東京に住民票はあるんですけども、地元だと思っていますので、地元の間人からすると思っていないようなことが、外部の人から見たらすごく魅力的な所なんだということを感じて頂いているということは、自分自身はその良さをまだまだ発見できてない。ということ

感じるようなことがありました。

私も高校の教員やってましたので、日本史の授業で古代のところとなるとやはり奈良盆地が中心になってきます。例えば魏志倭人伝という卑弥呼が登場する中国が書いた記録書があるんですけども、魏志倭人伝の倭というのは、にんべんに委任の委と書いてわと読むんですけども、『やまと』とも読むんです。日本全体を表す言葉として使われてました。奈良時代くらいになると今度平和の和のやまとにじつは変わって行ってそれ以降大和の『やまと』に変わっていきました。

我々が住んでいるこの奈良盆地の古代の頃というのは、奈良盆地の地域を大和と表すこともあれば、国全体一国を大和と表していたということを考えると、その奈良盆地が政治経済のまさに中心地であったということがわかってくると思います。それ以降は奈良盆地の一国だけを表すやまとの大和に変わっていったと思うんですけども、ただ授業でよく生徒の声を聞いてたんですが今でも、例えば和、平和の和は『やまと』とも読むんですが、例えば和食とか和室とか和式とか和装とかいろいろな和のつく言葉ってありますね。あれは日本の食事とか日本の服装とかということによって表現する場所があると思うんですけど、あれは奈良盆地の大和の和なんです。だから奈良の服、奈良の食とも言えるわけで、今でもその言葉が残っているということは、奈良ってやっぱりそれだけすごい所であるんだよということを、当時の高校生に授業で話したことがあったんですが、それだけ誇れる地域だと思うんです。まさにその先生がおっしゃっていた金峯山寺世界遺産をもっている吉野は、壬申の乱にしても、南北朝にしても、日本の政治の転換期に登場し日本の政治を支えていた地域であるというところを言えば、そんな誇りをもてる地域なんだと思います。だから今ここに住んでくれている子ども達が、そういう地域に自分が生まれ育って生活してるんだということを感じてもらえる、また地域を愛して誇りをもってもらえるような教育ができればいいのではないかと。特に吉野町立認定こども園においても、そういった教育内容等についても考えて頂いております。地域を愛せる子どもをつくれるようになって頂きたい。この振興審議会の役割は今日で終わりますけども、先ほど教育長がおっしゃったように今からがスタートで今後、事務局の方々にお任せすることになると思うんですけども、そういった認定こども園を作って頂いてそして多くの方が認定こども園で教育を受けてくれることを願っております。

最終回になりますが引き続きどうぞよろしく申し上げます。

事務局 ありがとうございます。

本日杉村委員様、辻倉委員様、につきましてはオンラインでの参加となります。よろしく申し上げます。

また、岩見委員様、福田委員様、東平委員様、山田委員様は欠席の連絡を頂いております。

出席の委員の皆様どうぞよろしくお願ひ致します。

規定によりまして、以後の議事進行につきましては奥田会長にお願いしたいと思ひます。会長議事の進行どうぞよろしくお願ひ致します。

4. 審議 (1)

会 長 よろしくお願ひします。

それでは会議次第に従ひまして進めさせて参りたいと思ひます。

まず審議事項の(1)『吉野町立認定こども園の具体的な方策(案)』について事務局から説明よろしくお願ひします。

事務局 私のほうから資料1『吉野町立認定こども園の具体的な方策(案)』について説明をさせていただきます。以前よりお示しさせていただきました資料のまとめとなっております。

主なところを読み上げさせて頂きながら進めて参りたいと思ひています。

よろしくお願ひします。

——資料1『吉野町立認定こども園の具体的な方策(案)』について説明——

事務局 それでは私の方からはこの『具体的な方策(案)』をご承認頂きましたらその後どのような流れで進めていくかを簡単にご説明させていただきます。資料の方はありませんので口頭での説明となります。

まず、本日の審議会の結果につきましては来週8月31日に開催されます、定例の教育委員会でご報告、審議頂きます。これにつきましては毎月教育委員会で報告等させて頂いています。この報告の後、町長が入りました総合教育会議で町の方針としてどのようにするかということの最終決定となります。この最終決定案を今度は9月議会で町議会の方にもご報告させていただきます。町文教委員会での報告となるんですが、前回3月に2月に出して頂いた答申についてはご報告させて頂いておりますので、その後の4回、5回、6回の審議内容とアンケートの結果等を議会に報告させて頂こうと思っております。12月には条例の改正が必要となります。今の2園体制を廃止して1園にする条例改正案を12月議会に出そうと考えております。そして、3月議会には1園化に対する予算を計上させて頂こうと思っております。予算の内容につきましては現在のよしのこども園の給食調理室が手狭で改修の必要がございますので、この予算案を計上しご承認を賜って、令和6年の4月からスタートするのですが、スタートしながら令和6年度で給食調理室の方を改修するというような形で進めさせて頂こうと思っております。議会へのご報告とご承認案件という形になります。

また、保育教諭で構成されます専門部会ですが、これまで4回開催いたしました。9月の末にも5回、6回と予定しております。そこで具体的な細かな内容、制服であったり諸費であったりいろいろなことについて詰めた審議をして、6回目には育有会の方もご参加頂いた専門部会を開催したいと思ひます。ここで決定した細かなことも含めた保護者説明会を10月10日の日に予定しております。両園で保護者に対してのご報告をさせて頂きたいと思ひしております。

保護者説明会の後、11月には次年度からの入園児の申請の受付をさせて頂こうかと思ひしております。

後、両園と4月1日に向けた開園・開園後の整備といった形で吉野町立認定こども園よしのこども園の運営をさせて頂こうと考えております。

私からは以上でございます。

会 長 ありがとうございます。それでは審議事項の1について今事務局の方から、また今後の流れについてもご説明
頂きましたので、この内容について何か質問等ありましたらお出し頂きたいと思いま
す。

…… 意見なし ……

よろしいでしょうか。

そうしましたら今ご説明頂きました案について、承認頂けたというように理解させて
頂きたいと思えます。ありがとうございます。

7. 審議 (2)

会 長 それでは続いて審議事項2の [その他]の方に移らせて頂きたいと思えます。
最後のところで皆様方からご感想、またはご意見を頂いております。今回最終回という
こととなりますが、皆様方からお一人3分程度ということでご意見を頂きたいと思いま
す。それでは委員名簿の順に従ってお願いしたいと思えます。

委 員 長い間私もいろいろと勉強させて頂き、お役に立ったかどうかはわからないんです
が、今回の資料を拝見いたしまして保護者の方々の自由記述、本当にいろいろと考えて
頂いていて、これから保護者の皆さんと作っていくんだなということが感じられて本当
に感動しました。今後説明会とかで保護者様にご説明をしてもらうと思うんですけども
、保護者の方の不安がないような丁寧な説明をよろしくお願いいたします。少しやや
こしいかもしれないのですが、今後ということで、前回もあったのですが、子
どもにとって良いというのは重々分かっている。でもそれにまつわるいろいろ不安な事
とか環境が変わることとか真剣にいろいろと考えて下さっている保護者の皆様に対し
て、真剣に努めて説明等を十分に尽くして進めていくことをお願いしたいです。

何度も言いましたが吉野町は本当に素敵なところですので、私自身も年を取ったら住
みたいと思っています。本当にいろいろとありがとうございました。今後ともよろしく
お願いいたします。

委 員 昨年度から引き続き本日も本当にありがとうございました。

私もここに参加させて頂くことで、広い視野でいろいろな方たちのご意見を伺う中で
どんな園が良いのかと、本当に考え学ばせてもらった約1年半でした。ありがとうござ
いました。ここに本当に集約されているなど、すごくうまくまとめて頂いて、参加させ
て頂いた私たち委員の思いも含めて、今後の迷った時に、ちょっと戻って見てもらえ
る様なそんな具体的な方策として、おまとめ頂けたかなと思えます。今後ともどうぞよ
ろしくお願いいたします。

委 員 今年度に入りまして、こちらの審議会の委員をさせて頂いておりまして4回、5回と
本日3回目の参加をさせて頂いてるのですが、保護者の方の意見の中では早急感が拭え
ないところもあったのかなと思うんですけども、この限られた時間で本当に丁寧にさ
れているという感想を個人的にもっています。

県の教育委員会としての立場から申し上げますと、幼・少接続ということを各市町村

様にもお願いしているところをございまして、この機会に是非保護者の方々や小学校の先生方にも、この行って頂いている幼児教育の素晴らしさというものを、教育モデルとして引き継いでいただく機会になっていくのではないのか、という期待をさせて頂いておりました。また微力ではございますけども県といたしまして、何かご協力出来るような機会があればと思っておりますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

委員 本日に吉野町のこども園は、たくさん教育内容などを考えていらっしゃるなと思いました。新しい園が始まったり、2園の子ども達と一緒にあったときにできるだけスムーズに子ども達が馴染めるように配慮していただきたいと思います。戸惑う子ども達もたくさんいると思うので、その辺り保護者として気になっています。

育友会組織なんかもやってたことも違うと思いますので、できるだけスムーズに統合できるようにご配慮いただきたいと思います。園舎については、やはり古いというところが僕たちも気になっている所なのですが、周りの市町村、例えば大淀町も新しい園舎を建てていますし、川上村も新しい園舎建てていますので、吉野町もこういう新しい園舎を検討して頂けないかなと思います。

役場はどうするんだとか、2つの空いている学校をどうするんだとか考えていかなければならないことかなと思います。

委員 長い時間いろいろと審議していく中で、作っていただいた資料を拝見させて頂く中で非常によく出来ているなと思います。以前もお話しさせて頂いたのですが、僕個人保護者としては、現状のこども園にすごく良くして頂いているなと。僕の子どもは中学生もおりますし3才児の子もいるのですが僕の方は親として、良くして頂いていると思っております。

気がかりなのは、よしのこども園が出来た時に、わかばこども園の保護者様からこんなに早くという話も出ていたので気になっていました。よしのこども園に預けている保護者からすると、友達が増えるという感覚をもつだけだと思うんですけども、その辺りが気がかりなところではありますが、6年度に統合を目指すという事で決まりましたので、是非うまくスタートできるように、そしてスタートしてから出てくるというのがいろいろとあると思いますので、その辺も保護者の方と園の中でお話しして、うまくできる様にそんな場も設けていただきたいと思います。

委員 吉野さくら学園は先週末休日だったのですが、保護者の皆さんと一緒に奉仕作業を行いました。開校してコロナもありましたので、初めての奉仕作業だったんですが、暑いということで1週間前には地域の方や教育長始め教育委員会の方が、奉仕作業をしっかり出来るようにと草刈りにも来て下さいました。そしていざ、会長さん中心に奉仕作業を始めて頂きました。その日は熱中症アラートも出てまして、始まる前から会長と相談させて頂いて、子ども達は30分であげようと、大人も早くあげようということで放送を入れました。子ども達はもちろん30分であげさせました。すると、会長始め吉野町の保護者の方達は、日陰だったらできるだろうとか、この草は刈っておかないと先生や子ども達だけでは無理だろうと、会長さんも粘って1時間くらい教員と保護者の方

で最後まで熱心にやっていただきました。

すると子ども達、特に中学生だったんですが、こんなに一生懸命にして頂いているんだということで、自主的に何名かの子どもが運動場へ出てきて「校長先生もう少しやって良いですか」と私は「暑いで」と言う「みんなにやってもらっているのに、僕たちの運動場をして頂いてありがたいです」と本当に30、40名の子ども達が後片付けや草引きを自分達で参加してくれました。

やはり教員の背中だけではなくて、親の背中や地域の高齢者の背中を見て、子ども達は支えて頂いています。まさに子ども達の主体性なのではないかと嬉しく思いました。

こども園が来春開園するということで是非、園の教員と保護者だけではなくて地域の方や教育委員会や様々な方の力を借りて、子ども達の成長へと繋がることを願っています。

委員 いろいろと皆様にご意見いただきながらこういう形でおまとめいただいて本当に嬉しいなと思っております。

実はこの夏休み、わかばこども園の先生方がよしのこども園に数回ずつ勤務に来てくださっていました。その中でよしのこども園の子ども達の様子であったり現在の保育の方向等を口頭でお話しするだけではなくて、実際1日過ごして頂くということで、より深く分かってくださったのではないかなと思っています。

保護者の方に安心して預けていただけるためには、それを受け入れる園の職員の体制が1番大事になるのかなと思っています。4月からは職員の顔ぶれも変わりますし、何よりも保護者の方に安心して預けていただけるようにしっかりと自分達も自己研鑽しながら、園でどの様に自分達が教育をしているのか、子ども達の遊びがどの様に学びに繋がっているのか、保護者の方は、どういうところを教育してもらいたいのかということ、本当に丁寧に細かにどんどん発信して少しでも不安なく預けていただけるように努力していきたいと思います。4月が楽しみがと思っただけのように、これから3月までの間もいろいろな情報の方を伝えていきたいと思います。

委員 数回このような会を重ねているいろいろなご意見いただきましてありがとうございました。

現場の職員から一言。まず保護者の方の心配や不安は皆で教育委員会の方も協力して頂きながら1つずつ解消して、そしてなによりも子どものために、私達は毎日の教育・保育を進めて行かなければならないと思っております。

来年度4月から開園した頃には、まだ不安は残っているかもしれませんが、何年後にはやはり1園になって良かったなという保護者の声が聞こえるように、私達現場の職員は頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。

会長 ありがとうございました。それでは最後ですので私の方からも一言言わせて頂きます。

本当に2年間お世話になりありがとうございました。無事に本日の日を迎えることが出来ました。委員の皆様、事務局の皆様ほんとうにありがとうございました。

会議のたびに会議資料の原案を作って頂きました土居教育長さんをはじめとします事

事務局の方々には、本当にお礼申し上げたいと思います。今日ご提案いただいた資料の23ページの終わりのA4の1枚の内容を見させて頂いて、まさにこの2年間の間に委員の皆様方から頂いたご意見や助言をここにきっちり入れて頂いていると思います。

非認知能力が最も伸びる時期に、この認定こども園で教育をしなくてはなりません。そのためには、一定の集団を確保して他人の思いやりであったり、人とのかかわり、コミュニケーション能力等を培っていかなくてはいけないということで、我々がいろいろな形で意見を出させて頂きました。それをきっちり入れて頂いていますし、また、1園に向かって1部の保護者の方々には不安をもっておられます。そう言う方達に対しても丁寧に今後も説明を続けて頂くということも書いてあります。本当によく出来た文章だということでお礼申し上げたいと思います。これが我々の文章であるということにお礼申し上げたいと思います。

2年間お世話になりどうもありがとうございました。それでは以上をもちまして本日の審議を終了したいと思います。事務局の方にお返しさせていただきます。

8. 閉会

事務局 奥田会長、議事進行6回にわたりましてありがとうございました。また委員の皆様慎重なご審議本当ありがとうございました。閉会にあたりまして土井教育長が挨拶させていただきます。

教育長 本当にありがとうございました。

事務局からということで資料1の冊子を先に読み上げてしまいまして申し訳ありませんでした。ただ、今言っていただきましたようにここで出た意見でたくさん学ばせていただきました。もちろんここにはこども園の園長2人、あるいはこども園を管轄する指導主事も含めて専門家もおります。杉村先生や県の子どもはぐくみ課などの指導主事の先生、それから何よりも会長先生をはじめとするような専門家の先生方の示頭をたくさんいただいて大変我々には勉強になりました。そのようなことは一度整理をさせていただいたと思っています。

ただそこに血が通うのは、私の感想で申し訳ないんですが、やはり保護者のご意見なのかなと思いました。保護者からたくさんいろいろなご意見を頂きました。それを受け止め、考えて応えていくこと、この作業の中でちょっとずつ血が通い始めたかなというような感想をもっております。

先ほど言いましたように、今から始まるんだというのは今度はこれを実際に子ども達が経験していく。1つの園での生活が始まるということになって行きますので、今から勝負かなと思っています。

委員の皆様方、全ての皆様方から頂いたいろいろなご意見やご指摘、あるいは示唆等含めまして必ず全て活かしていきたいと思っています。

最後、終わりにということでこれらをまとめさせていただいたつもりです。もしまだまだ至らないところがありましたら後でも結構ですのでご指摘いただきましたらと考えています。

委員の皆様方には今日含めると6回このような時間にお出まし頂きまして、ご参加して頂きまして、吉野町の子どものためにいろいろな貴重なご意見をいただきました。保護者の立場から代表してご意見も頂きました。本当にありがたいなと思っています。この会を活かして今後進めていければ良いなと思っていますので、また少し離れていくかもしれませんが、外から見守っていただけたらなと思います。よろしく願い致します。ありがとうございました。

事務局

ありがとうございました。

2年間6回にわたりまして本当にありがとうございました。

これをもちまして第6回吉野町教育振興審議会を閉会いたします。

本日は本当にありがとうございました。